

最新のトラブル事例を交えた、対策法の解説

当事務所では、年間を通して様々な分野のセミナーを実施しております。中でも、特にご好評いただいているのは、社会保険労務士様向けの労務・労働問題研究会です。参加される先生方には、ご自身が経験した事例、疑問に思う事などを、講師担当の弁護士へ直接質問を行い、積極的に意見交換される場としてご活用いただいております。

今回、当事務所では、そういった社会保険労務士様との交流や、多種多様な業界の顧問弁護士となっている経験より集積した情報を元に、一般企業様に向けた労務問題対策のノウハウを解説する「労務トラブルシリーズセミナー」を実施しております。

講師は、「ビジネス契約書の読み方・書き方・直し方」や「若手弁護士のための」シリーズなどを代表弁護士・長瀬佑志と共著し、自身も社会保険労務士登録を行っている弁護士・母壁明日香です。

第2回「問題社員対策」においては、下記のとおり、社員の採用～解雇にいたるまで、全ての段階においてのトラブル事例をご紹介します、その対応策を細かく解説いたしました。

第2回 問題社員対策

弁護士が教える 労務トラブルシリーズセミナー

はじめに、労働問題の最近の傾向

- 労働事件の事件数推移
- 最近の労働問題の傾向
- 労働問題を巡る最近の傾向

I. 社員の採用

- 事例1：経歴詐称をした社員への対応
- 事例2：試用期間中の者の本採用拒否

II. 日常業務

- 事例3：上司の指示に従わない社員への対応
- 事例4：管理職としての能力がない社員への対応

III. 職場の規律

- 事例5：セクハラ行為をする社員への対応
- 事例6：PC・スマホを私的使用する社員への対応

IV. 人事異動

- 事例7：配転拒否をする社員への対応
- 事例8：転籍を拒む社員への対応

V. 労働時間・休日・休暇

- 事例9：無断残業で残業代を稼ぐ社員への対応
- 事例10：繁忙期に長期休暇を取得する社員への対応

VI. 社員の健康管理

- 事例11：復職を一時的に要求する社員への対応
- 事例12：受信命令に従わない社員への対応

VII. 賃金等への処遇

- 事例13：正社員と同等の賃金を要求するパート社員への対応
- 事例14：通勤手当を不正受給した社員への対応

VIII. 退職・解雇

- 事例15：問題社員の解雇
- 事例16：懲戒解雇処分と退職金

IX. 職場外での行動

- 事例17：インターネット上で誹謗中傷する社員への対応
- 事例18：社内不倫をする社員への対応

次回、11月26日（月）第3回では「ハラスメント対応」について解説いたします。

悪意はなくとも、どのような言動がハラスメントと捉えられてしまうのか、こういった対策が正しいのか。その判断を誤ることは、企業運営において深刻な問題に繋がりがねないということは、昨今の報道で皆様が感じておられるかと思われます。

セミナーを通して、リスク管理の徹底に繋がっていただけると幸甚でございます。

弁護士法人 長瀬総合法律事務所（茨城県弁護士会所属）主催

経営者が絶対に知っておきたい労務トラブル対策

弁護士が教える

対応策
大公開!!

労務トラブル シリーズセミナー

残業代請求 問題社員 ハラスメント

従業員とのトラブルで悩んでいませんか？

日時と

2018年11月26日（月）ハラスメント対応

テーマ

15時～17時

会場

弁護士法人 長瀬総合法律事務所・水戸支所（JR水戸駅「南口」より徒歩5分）

参加費

2,000円／1名様（顧問先様は無料）

講師

弁護士／社労士 母壁 明日香（茨城県弁護士会所属）

参加特典

- ① 通常、30分5,000円の法律相談を**60分無料**にて実施
- ② 就業規則を**無料でチェック**
▼さらに、当セミナーを機に顧問契約を結んでいただいた場合▼
- ③ **就業規則の全面改訂を割引価格にて実施**
- ④ 労務に関する**企業内研修を1回無料**にて実施